

学生自己評価票の使用について

[卒業まで保存]

舊市システム工学科(JABEEワーキング)

1. 学生自己評価票のねらい

すでにJABEE認証会で証明したように、舊市システム工学科では、皆さんが社会に出て役に立つような10種類の目標のすべてについてまんべんなく最低限必要な水準を達成してもらいたいと考えています。さらに、皆さんの個性に応じて、さまざまな分野や教育目標を選択して一貫の力をつけ発長していくことを望んでいます。

学生自己評価票は、前巻のねらいに沿って、まんべんなく力をつけて行っているかをチェックするためのデータとなります。これは皆さん自身が所有し、自分で学期ごとに内容を更新し、卒業までの間、必要に応じて省材料として自分の力を長期間、継続的に蓄積できるようにすることがねらいです。成績通知票と同様、一切他人に見せることのないものですが、担任が指導のため定期的に提言を求めます。また、思ったように単位が取れず教員に相談するような時に、極めて重要な働きをします。

学生の皆さんは、以上の主旨を理解して、下記の証明に従いこのシートを活用してください。

2. 学生自己評価票の記入方法と、提出時期

- 先に、前学期分について(4)の記入を行ってから、新学期分について(1)から順に進めます

(1) 学期の初めに、受講計画を立てる際

- 受講予定の科目のすべてについて必要事項を記入してください(リターンも)
- 「各科目と学科教育目標の対応表」を参照して、「教育目標」の欄に、それぞれの科目の受講によって達成される教育目標項目のところに 印を記入してください
- 「各科目と学科教育目標の対応表」に記載していない科目については、左側部分のみ記入します
- 次学期以降は、前学期までで達成度の低かった目標項目が補充されるような授業選択を心がけてください
- 今学期に特に心がけたいことを「今学期の期待・努力目標」の欄に記入してください。次学期以降は、この欄は、一番はじめに前学期までの単位取得状況の反省などに基づいて記入してください
- 単位の取得状況に問題があるなど、担任から相談に来るように指示を受けた学生は、以上を記入した上で担任のところに行ってください

(2) 学期開始から一週間後

- 受講を取りやめる科目については、記入した上から2本線を引いてください
- さらに取りやめる理由を、備考欄にメモしておいてください
- 単位認定が認められたものや、他大学の受講が認められた科目があれば、追加で記入してください
- 記入が終わったら、全員学年担任に提出します。担任は控えを取って、数日中に返却します

(3) 学期途中

- 原則として、途中で受講を取りやめることは望ましくありませんが、やむをえず取りやめる場合などは、(2)と同じように、理由などを記入しておいてください
- その他、必要に応じて、授業への熱意などに変化があったときには、記録しておくことが望まれます

(4) 単位取得についての発表後

- 単位が取得できなかった科目は、単位数、印の上から × 印 を書いてください
- ひとつの科目で複数の教育目標が設定されている科目については、授業担当から、教育目標ごとの評価値が各自に返されます。それに基づいて、達成できなかった項目について 印の上から × 印 を書いてください
- × 印がついた場合は、その理由や反省点、また授業担当からのアドバイスなどがあれば、それらを備考欄にメモしておいてください
- 単位が取得でき、かつ以上の記入が終わった科目は、「取得済」欄に ○印を書いてください
- その学期で取得できた 印の個数を数えて(次学期以降は、前学期分と合算して)、その個数を「達成度の集計」の欄に記入してください
- 同様に取得できた単位数も集算し、成績通知票の合算単位数と見比べ確認してください
- 学期全体を見渡して、当初の予定通りに単位が取得できたか、単位を落としたことによって教育目標の項目で達成度が低いままのものがないか確認してください
- 思い通りに単位を取得できなかったような場合に、その理由や反省点を、「今学期の反省」の欄(裏面)に記入してください。
- 以上は、新学期の履修科目を決める前(上巻、(1)または(2)で担任に提出する時期まで)に、記入を終わらせてください

3. もう一度、提出時期のまとめ

- すべての学生について

学期開始から約1週間後、掲示などで担任に提出するように指示が与えられます。

その時まで、前学期分のまとめと、新学期の予定をすべて記入して提出してください。

数日中に返却するので、大切に保管しておいてください。なお、必要に応じて、返却時に面談することもあります。

- 特に担任から指示があった場合

前学期の成績が良かった直後など、達成度が思わしくない学生に対して、適宜、面談等を行います。

その時まで、前学期分のまとめと、新学期の予定までをすべて記入して持参してください。

学科教育目標

I. 時代の要請に応える技術者としての素養および基礎技能の育成

- (i) 「**広い視野と柔軟な思考**」安全・環境・生活質向上をキーワードとする土木工学領域に対する**広い視野と柔軟でバランスよいシステム思考**を身に付ける。
- (ii) 「**地域・文化・市民社会への素養**」それぞれの地域における固有の文化、社会とその規律の**歴史的発展**、地域や人々の**相互関係や相互依存**に対して**理解し**、社会に奉仕しようとする**意欲**を持ち、社会人にふさわしい**幅広い知識と教養**を身に付ける。
- (iii) 「**環境観**」**環境観**を育み、持続可能な発展を促える工学技術に**必要な知識と**考え方を身につける
- (iv) 「**デザイン能力**、システムの**言語・図表能力**」都市・地域やインフラ**施設の質**を高めるために、要素を統合して**構造物や地域全体の姿を描く技術(空間デザイン能力)**、また**都市管理や環境管理**などシステムとして捉える**アプローチ技術**を身に付ける。
- (v) 「**課題探求能力**」地域の**社会自然条件の制約を踏まえ**、**工学基礎力**と**専門技術**を統合化して**課題の設定及び解決に与**たる**課題探求能力**を身につける。
- (vi) 「**自律的・継続的学習能力**」時代の変化や**社会の要請**に応えるために、**自律的かつ柔軟**に対応できる**能力**と、**生涯にわたって継続的に学習を続ける能力**を身につける。

II. 新しい建設分野を担う土木技術者としての基幹技術力の育成

- (i) 「**技術者としての基礎力**」工学苗・**技術者としての基礎力**、すなわち学科の**専門科目の基礎**としての**数学や自然(物理、化学、生物)の基礎学力**ならびに**コンピュータ操作の基礎**からGIS、RSなどを**含む情報処理技術**、さらに**基本的なプレゼンテーション、コミュニケーション能力**までを修得する。
- (ii) 「**専門基礎学力**」**都市基盤施設の言語、図表、施工、維持管理、補修補強**、**運用**に関する**技術を修得し**、それを**応用する能力**を身に付ける。
- (iii) 「**技術者倫理**」**専門的職業人の果たすべき役割・責任**を良く**理解**する。
- (iv) 「**実際問題への応用能力**」**土木の実務と建設プロジェクトの推進**に関する**基本事項を****理解し**、自ら**言語・遂行し**、**結果を分析・考察する能力**を身に付ける。

科目と学科教育目標の対応表

H17.4

時間割 コード	担当教官	授業科目名	学年	学期	教育目標との対応															
					I-i)	I-ii)	I-iii)	I-iv)	I-v)	I-vi)	II-i)	II-ii)	II-iii)	II-iv)						
	前期分																			
K4016	桑原・原田	※情報リテラシ	1年	前期	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-						
K7009	榊原暢久	※社会現象と微分方程式 I	1年	前期	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-						
K7017	呉	※力学I	1年	前期	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-						
T7601	仁平政一	線形代数 I	1年	前期	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-						
T7603	佐々木正祥	図学	1年	前期	-	-	-	◎	-	-	◎	-	-	-						
T7605	都市システム工学科教員	都市システム工学序論	1年	前期	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-					
T7606	天野一男	応用地質学	1年	前期	◎	-	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
T7608	福澤公夫	建設材料学	1年	前期	-	-	-	-	-	◎	-	◎	-	-						
K4017	横木・村上	※情報処理概論	2年	前期	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-						
K5006	根田隆平	※技術倫理	2年	前期	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-					
T7609	金利昭	土木計画論	2年	前期	◎	-	-	-	-	-	-	◎	-	-						
T7610	榊原暢久	応用数学 I	2年	前期	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-						
T7612	山田稔	数理統計 I	2年	前期	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-						
T7617	小柳武和・神子直之・桑原祐史	リモートセンシングおよび環境計測法	2年	前期	-	-	◎	-	-	-	-	◎	-	-						
T7619	呉智深	構造力学 I	2年	前期	◎	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	◎					
T7621	三村信男	水理学 I	2年	前期	-	-	◎	-	◎	◎	◎	◎	-	-						
T7623	安原一哉	土の力学 I	2年	前期	-	-	-	-	-	-	◎	◎	-	-						
T7628	金利昭、山田稔	土木計画論演習	2年	前期	◎	◎	-	-	◎	◎	◎	◎	-	◎						
T7631	神子直之	上下水道工学	2年	前期	-	-	◎	-	-	-	◎	◎	-	-						
T7632	金利昭	社会システム分析	2年	前期	◎	◎	-	◎	◎	-	-	◎	-	-						
T7633	小柳、桑原	都市システム工学製図	2年	前期	-	-	-	◎	-	◎	-	◎	-	-						
T7659	山形・小柳・金・山田・桑原	都市システム設計演習 I	2年	前期	◎	-	-	◎	◎	-	-	-	-	-						
T7669	呉 智深、安原一哉、三村信男	建設工学演習 I	2年	前期	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	◎						
T7635	中本律男	数学解析 II	3年	前期	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-						
T7636	神子直之、日置佳之	生態学	3年	前期	-	-	◎	-	-	-	◎	◎	-	-						
T7638	山田稔	計画数理	3年	前期	-	-	-	-	-	◎	◎	◎	-	-						
T7639	横山功一	鋼構造及び橋梁工学	3年	前期	-	-	-	◎	-	-	-	◎	-	-						
T7640	井上涼介	地震及び振動工学	3年	前期	-	-	-	-	-	◎	◎	◎	-	-						
T7643	小峯秀雄	基礎地盤工学	3年	前期	-	-	-	-	◎	-	-	◎	-	◎						
T7653	都市システム工学科教員	都市システム工学トピックス I	3年	前期	◎	-	-	-	◎	◎	-	◎	◎	◎						
T7667	都市システム工学科教員	都市システム工学学外実習	3年	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎						
T7675	小柳武和	空間設計	3年	前期	◎	-	-	◎	-	-	-	◎	-	◎						
T7677	福澤公夫	コンクリート工学	3年	前期	-	-	◎	-	-	-	-	◎	-	-						
T7665	小峯秀雄	土木行政(小峯分)	4年	前期	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-						
T7665	沼尾達弥	土木行政 沼尾分	4年	前期	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-						
T7665	横山功一、三上哲司	土木行政(横山、三上分)	4年	前期	-	-	◎	-	-	-	◎	-	◎	◎						
T7666	都市システム工学科教員	都市システム工学トピックス II	4年	前期	◎	-	-	-	◎	◎	-	◎	◎	◎						
T7668	沼尾達弥	建築構造設計	4年	前期	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	-						

注) 未掲載の科目については、今後追加されることがある

学科の教育目標
I-i) 広い視野と柔軟な思考
I-ii) 地域・文化・市民社会への素養
I-iii) 環境観
I-iv) デザイン能力、システムの計画・設計能力
I-v) 課題探求能力
I-vi) 自律的・継続的学習能力
II-i) 技術者としての基礎力
II-ii) 専門基礎学力
II-iii) 技術者倫理
II-iv) 実際問題への応用力

科目と学科教育目標の対応表

H17.4

時間割 コード	担当教官	授業科目名	学年	学期	教育目標との対応															
					I-i)	I-ii)	I-iii)	I-iv)	I-v)	I-vi)	II-i)	II-ii)	II-iii)	II-iv)						
	後期分																			
K7059	三村信男	※社会現象と微分方程式Ⅱ	1年	後期	○	-	-	-	-	◎	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K7068	中川尚子	※力学Ⅱ	1年	後期	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K9454	安原	※都市システム工学ゼミナールA	1年	後期	○	-	○	○	◎	-	○	-	◎	-	-	-	-	-	-	-
K9455	小峯秀雄	※都市システム工学ゼミナールB	1年	後期	-	-	○	-	◎	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K9456	金	※都市システム工学ゼミナールC	1年	後期	-	-	-	-	◎	◎	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K9457	山田稔	※都市システム工学ゼミナールD	1年	後期	-	-	-	-	◎	◎	◎	○	-	-	-	-	-	-	-	-
K9458	桑原	※都市システム工学ゼミナールE	1年	後期	-	-	-	-	◎	◎	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T7602	仁平政一	線形代数Ⅱ	1年	後期	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T7604	八谷雄喜	力学	1年	後期	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T7607	馬場・横木	測量学	1年	後期	-	-	-	-	-	-	○	◎	-	-	-	-	-	-	-	-
T7630	山形耕一	都市・地域計画	1年	後期	○	◎	-	-	-	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-
T7676	沼尾達弥	材料力学	1年	後期	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-
K5053	宮内寿子	※技術倫理	2年	後期	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-
T9930	宮内寿子	技術者倫理	2年	後期	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-
T7611	中本律男	数学解析Ⅰ	2年	後期	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T7613	福澤公夫	数理統計Ⅱ	2年	後期	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T7615	菅谷・小澤・高橋	物理学実験	2年	後期	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T7616	山田・信岡	都市システム情報処理	2年	後期	-	-	-	-	○	-	◎	○	-	-	-	-	-	-	-	-
T7618	桑原祐史	測量学実習	2年	後期	-	-	-	-	-	◎	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-
T7620	横山功一	構造力学Ⅱ	2年	後期	-	-	-	-	-	-	○	◎	-	-	-	-	-	-	-	-
T7622	横木裕宗	水理学Ⅱ	2年	後期	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T7624	安原一哉	土の力学Ⅱ	2年	後期	-	-	○	-	-	-	◎	◎	-	-	-	-	-	-	-	-
T7626	沼尾達弥	コンクリート構造学	2年	後期	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-
T7627	三村信男	地球環境工学	2年	後期	◎	-	◎	-	○	○	-	◎	○	-	-	-	-	-	-	-
T7629	小柳武和	景観工学	2年	後期	-	-	-	-	○	-	○	◎	-	-	-	-	-	-	-	-
T7637	金利昭 山田稔	交通システム	2年	後期	○	○	○	◎	○	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-
T7650	沼尾達弥	都市設備及び住居環境	2年	後期	-	-	-	-	-	-	-	◎	○	-	-	-	-	-	-	-
T7670	横山功一、安原一哉、横木裕宗	建設工学演習Ⅱ	2年	後期	-	-	-	-	-	-	○	◎	-	-	-	-	-	-	-	-
T7634	小峯秀雄	地下構造学	3年	後期	-	-	-	◎	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	◎	-
T7641	白川・横木	河川・水循環工学	3年	後期	-	-	○	-	○	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-
T7642	三村信男、横木裕宗	海岸工学	3年	後期	-	-	◎	-	-	-	○	◎	-	-	-	-	-	-	-	-
T7656	都市システム工学科教員	都市システム工学特別講義	3年	後期	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-
T7657	沼尾達弥	都市システム工学実験Ⅰ(材料実験)	3年	後期	-	-	-	-	○	○	○	◎	-	-	-	-	-	-	-	-
T7657	横木裕宗、信岡尚道	都市システム工学実験Ⅰ(波の性)	3年	後期	-	-	○	-	○	○	◎	○	-	-	-	-	-	-	-	-
T7658	都市システム工学教官	都市システム工学実験Ⅱ	3年	後期	-	-	-	-	○	◎	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	○
T7660	都市システム工学科教員	都市システム設計演習Ⅱ	3年	後期	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	-	-	-	-	-
T7661	呉智深	構造工学	3年	後期	○	-	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
T7663	アーモンドディナマイケル	専門英語	3年	後期	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T7673	西島浩之 橋本修治 木田 静	輸送施設工学	3年	後期	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎
T7674	豊島信拓、山元 弘、高津知司、吉	建設施工	3年	後期	-	-	○	-	-	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	◎

注) 未掲載の科目については、今後追加されることがある

学科の教育目標
I-i) 広い視野と柔軟な思考
I-ii) 地域・文化・市民社会への素養
I-iii) 環境観
I-iv) デザイン能力、システムの計画・設計能力
I-v) 課題探求能力
I-vi) 自律的・継続的学習能力
II-i) 技術者としての基礎力
II-ii) 専門基礎学力
II-iii) 技術者倫理
II-iv) 実際問題への応用力

学生自己点検票 (書式作成:H16.4)

学期 _____ 年 前・後期 番号 _____

氏名 _____

授業 コード	科目名	担当 教官	授業時間 曜・時間	オフィス アワー 曜・時間	単 位 数	教育目標I						教育目標II				取 得 済	備考
						i)	ii)	iii)	iv)	v)	vi)	i)	ii)	iii)	iv)		
達成度の集計				このページの合計													
				前ページからの累計													

今学期の期待・努力目標
